



小川駅周辺諸課題等について / 小川第十三小学校の更新等 / 細谷 正議員 (日本共産党小平市議員)

小川駅周辺諸課題等について / 小川第十三小学校の更新と複合化計画等について問う

質問 ①再開発事業の工事スケジュールと説明会の予定は。 ②都市計画道路3・4・10号

市長 ①現在、解体工事等を行っており、12月に再開発ビルの建築工事に着手し8年度の竣工に向け工事を進める予定である。

説明会は2回開催しており、今後も適切な時期に実施していく。

②令和3年8月に事業認可を取得した後、主に事業用地の取得を進めており、令和4年度末で取得面積約20平方メートル、用地取得率2・1%である。

原則継続使用は想定していない。



PFAAS汚染対策/隠れ待機児童問題 / 産後ケア事業の拡充 / 鈴木だいち議員 (日本共産党小平市議員)

PFAAS汚染から市民の命と健康を守る対策を

質問 ①市独自の血液検査などの健康調査や、浄水器の設置補助等の対策をすべきたが見解は。

②多摩地域の自治体と連携し、横田基地への立入調査等を国に対して要望すべきでは。

市長 ①市独自で血液検査や浄水器設置補助等の予定はない。

②要望は予定していないが、引き続き多摩地域各市で連携し要望の内容等を検討していく。

いわゆる隠れ待機児童問題について

質問 2023年度の保育園等の受入れ状況で、いわゆる隠れ待機児童に該当するケースはあったか。



待機児童問題/十一小等複合施設の計画を分かりやすく示せ / 川里富美議員 (フォーラム小平)

「待機児童」問題の解決を

質問 ①保育園において第2子以降の出産、育児休業に伴い、上の子の在園ができない理由は。

②指定管理の学童クラブを希望しても、直営しか空いておらず待機児童化している。希望どおり入れない新1年生の数は。

市長 ①現在、満1歳の年度末まで継続通園が可能で、要件を満たせば満2歳の月末まで可能である。待機児童数の状況を踏まえて現在の運用としてきたが、5年度の待機児童数が0人となったことなどから、6年度以降の要件は見直す方向で検討する。

世帯増加が想定される小川東町、小川駅周辺のまちづくり

質問 ①虹ヶ丘みどり公園の西側に自転車道の飛び出しに対する注意喚起表示を設置できないか。

②まちづくりとして江戸街道の小平市側歩道を整備しては。

③小川東町3丁目に建設予定の大型マンションについては、建物の高さを要望すべきでは。

④萩山公園プール跡地は市民ニーズを捉え活用すべきでは。

⑤地域全体のまちづくりにデジタルツインを活用すべきでは。

市長 ①現地を確認し、効果的な交通安全対策を検討する。

②現時点で整備計画はない。



いじめ重大事態の課題は個別事案ではない。点検評価し改善を / 安竹洋平議員 (一人会派の会)

市教育委員会事務の点検及び評価に いじめ重大事態を含めよ

質問 ①いじめ重大事態について「教育委員会事務の点検及び評価」に、その発生報告とともに管理及び執行状況の点検、評価をしなければならぬと考えるが見解は。

②いじめ防止対策推進法には、学校の評価を行う場合、いじめの実態が隠蔽されず、並びにいじめの実態の把握及びいじめに対する措置が適切に行われるよう適正に評価が行われるようにならなければならない、などとある。いじめ重大事態が起きた当該学校の当該年度の学校評価に

いじめの言及がないようだが、法に抵触していないか。

教育長 ①本制度は年度ごとに事務の管理及び執行状況を振り返るもので、個別事案の評価にはなじまないと考えている。

②学校評価報告書は、校長の学校経営方針を達成するための具体的方策が有効であったかを評価するものであり、個別案件を評価するものではない。

【掲載分以外の質問項目】 ①小平市を旧石器時代研究の拠点にしよう

②第4次小平市子ども読書活動推進計画に関するパブリックコメントの把握漏れについて

質問 ①西武新宿線の道路と鉄道の立体化を、いつまでに達成するという目標はあるのか。

②道路と鉄道の立体化などを含む花小金井駅周辺のまちづくりについて、令和4年度にオーブンハウスが開催されたが、市民から得られた意見は。

市長 ①田無から花小金井駅付近の区間は具体的計画が定まっておらず、目標年度は示せない。

②アンケートでは、歩道が狭いとの声や、来場者との対話では、立体化を早期に実現してほしいといった声などがあつた。

質問 ①避難所の防災倉庫備蓄品の整備方針等について、情報発信の強化を進められないか。

②避難所開設時のデジタル活用について、担当課での動きは。



鉄道交通の安全/自助・共助・公助の連携のとれる防災体制 / 比留間洋一議員 (政和会)

自助・共助・公助の連携のとれる防災体制を

質問 ①避難所の防災倉庫備蓄品の整備方針等について、情報発信の強化を進められないか。

②避難所開設時のデジタル活用について、担当課での動きは。

市長 ①緊急初動要員訓練等の機会を通じて、地域の人々に対し、防災倉庫内の備蓄品の整備方針や現状の周知を図っている。

②東京電子自治体共同運営協議会で、発災時避難所避難者登録アプリ試行導入の検討が進んでいる。5年度から小平市も試行導入の可能性を探るため、事前検討チームに参加予定である。



用語の解説 / 特定緊急輸送道路沿道建築物とは / 次の方々の条件を満たす建築物のこと。

※1 特定緊急輸送道路沿道建築物とは 次の方々の条件を満たす建築物のこと。①敷地が特定緊急輸送道路(震災時の避難や救急活動等の大動脈となる幹線道路)に接する建築物、②昭和56年5月以前に新築された建築物、③道路幅員の約2分の1以上の高さの建築物。

※2 5Gとは 携帯電話などの次世代通信規格の5世代目を意味する5th Generation S略称で、第5世代移動通信システムのこと。高速大容量、高信頼・低遅延通信、多数同時接続といった特徴がある。

※3 生成AIとは あらかじめ学習したデータを基に、画像、文章、音声などを新たに作成できるAI(人工知能)のこと。

※4 AI-OCRとは 読み込んだ紙データ等の文字をデジタル文字に変換するOCR(Optical Character Recognition)に、AIを搭載した技術のこと。前後の文字や学習データから文字を連想することで、より精度の高い文字認識が可能となる。

※5 ボトルネック踏切とは 自動車と歩行者の交通量が多く、渋滞や歩行者の滞留が多く発生している踏切のこと。

※6 PDCAサイクルとは Plan(計画)、Do(実行)、Check(評価)、Action(改善)の4つの視点をプロセスの中に取り込むことで、プロセスを循環させ、継続的な改善を推進するマネジメント手法のこと。

※7 デジタルツインとは 現実世界の情報を基に、まるで双子のようにコンピュータ上で再現する技術のこと。限りなく現実に近いシミュレーションが可能となり、製業界や都市開発等の分野で利用が広がっている。

議会図書室を一般公開しています 小平市議会では、議員だけでなく、市民の皆様にもご利用いただけるよう議会図書室を一般公開しています。

利用時間 午前8時30分から午後5時まで (土曜・日曜日、祝日及び年末年始を除く)

利用方法 市役所7階の議会事務局にお越しください。 配架図書 市議会会議録、地方自治や地方議会に関する図書など(室内でのみ閲覧できます。貸出しはできません。)

市議会を傍聴してみませんか 本会議や委員会は定員の範囲内で傍聴できます。ご希望の方は市役所7階の議会事務局にお越しください。会議当日の午前8時30分から受付をしています。所定の手続きをしていただいた後、傍聴券をお渡しします。

一般質問